

伊予市図書館・文化ホール等管理運営分科会

文化ホール・地域交流機能
第1回分科会開催!!

文化ホール・地域交流機能の分科会の初回は、10月9日伊予市立中央公民館で開催されました。分科会メンバー17名が集った今回は、「ホールの事業規模や内容」について検討していただきました。

皆さんは4つのグループに分かれ、各々の意見をふせんに書き出した後、意見交換を行いました。最後はグループの代表者が発表をしました。今回皆さんの意見に多くみられたのは、「プロによるワークショップや子どもたちの発表の機会を増やす」、「福祉関連の方々と連携していく」などの「普及育成」、「交流」にポイントを置いたものでした。他にも、具体的な事業の提案もたくさんありました。今後は、これらの意見を参考に事業イメージや各施設ごとに整理をし、新しい施設で行われる自主事業や開館記念事業、プレイイベントの検討を進めていきたいと思えます。



第1回文化ホール・地域交流機能
テーマ「ホールの事業規模や内容の検討」
市民の皆さんのご意見(抜粋)

重点的に実施

- 【普及育成】
- ・子ども芸能フェスタ
 - ・プロの指導などによる小学生らの発表
 - ・伊予出身アーティストによるワークショップ
- 【保存継承】
- ・扶桑太鼓 など

継続的に実施

- 【鑑賞】
- ・なつかしの映画
 - ・吹奏楽部によるしおさいコンサート
 - ・1年を通して市民の企画を上演する(色々なジャンル)
- 【交流】
- ・市民全体でコーラス(練習を通して交流を深める)

長期的な取組

- 【創造】
- ・映画製作(ショートフィルムなど)の技術を学び、みんなで鑑賞会
 - ・伊予市市民ミュージカルを上演する



事業にはどんな種類があるの？

事業には大きく分けて施設が文化事業等を自ら企画する「自主事業」と市民の方々等に施設を貸出す「貸館事業」があります。更に今回は、自主事業の内容を以下の6つに分類しました。

鑑賞	文化の振興や、様々な鑑賞意欲に応えるために多様なアーティストを招いて公演を行う事業
普及育成	文化芸術に関する関心を高めたり、芸術文化活動に取り組む人を増やすために行う事業
交流	フェスティバルやコンクールなど、芸術文化を通じて多くの人の参加・交流を図る事業
創造	オリジナル作品を制作し、本ホール生まれの作品を外部に発信していく事業
保存継承	伊予市内に昔からある文化・芸能、現在行われている文化活動を記録・保存・継承する事業